

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	福祉課
会議名 (審議会等名)	嬉野市避難行動支援者連絡会議	
開催日時	令和5年7月11日(火) 14:00~15:00	
開催場所	嬉野市役所 塩田庁舎 3-2会議室	
傍聴の可否	(可) ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 0 人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委 員	坂口典子委員、宮崎京子委員、諸岡博子委員、北川正大委員、井上一八委員、北川泰則委員、中島可之委員、石崎知樹委員、副市長、市民福祉部長、行政経営部長
	事務局	福祉課：課長、副課長、主事
	その他	総務・防災課：防災監
会議の議題	別紙のとおり	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同意書兼個別避難計画書発送状況、名簿の配布について</li> <li>・ 個別避難計画書作成率、未作成者内訳</li> <li>・ 居宅介護支援事業所(市内6か所)及び地域包括支援センター(市内3か所)への避難行動要支援者個別計画書作成業務委託の結果について</li> <li>・ 避難行動要支援者同意書兼個別避難計画書(新様式)記入例</li> </ul>	
審議等の内容	別紙のとおり	

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	福祉課
議 題	1 避難行動要支援者名簿の更新状況・個別避難計画の策定状況について 2 避難行動要支援者の避難の実行性の確保に向けた取り組みの実施について 3 その他		
内 容	資料を基に、議題についての協議を行った。		
審議経過	事務局 委員長 事務局          委員長 委員    事務局	委員長、副委員長 選任 あいさつ 避難行動要支援者名簿の更新状況・個別避難計画の策定状況について、本年6月時点の要支援者数『1, 132名』、要介護認定者716名、障害手帳所持者262名、難病患者で市の生活支援サービスを受けているもの1名、その他市が支援の必要を認めたもの153名で計1, 132名です。その中で同意者数『712名』、さらに個別避難計画書を策定されている方が『659名』になります。更新後の避難行動要支援者名簿及び個別避難計画書については4月に行われた第1回行政区長会議、5月民生委員児童委員協議会定例会にて配布、また鹿島警察署、嬉野消防署、社会福祉協議会には5月に配布しています。 個別避難計画書の様式について、情報提供について不同意の際の記入欄がなかったため、新たに同意する・同意しないという欄を設けさせていただきました。新しい様式にして、居宅介護事業所等、サービス利用がされていない方を対象に、83名の方に本年3月末に同意書兼個別避難計画書を郵送しております。 ご意見やご質疑等がありますか。 避難計画書は毎年調査をするもので、1年に1回計画書を提出しているが、他の事業所では1度提出すればいいとされていて提出者が増えないのではないか。 すでに作成されている方について、変更が無ければ提出の必要はないとしています。施設に入所されたり、要介護度が変わって避難に必要なことが変更したりとなると、計画を修正するため情報更新が必要だと考えています。状態が安定している方で変更が無ければ名簿に計画が入っているため、報告の必要はないものと考えており、事業所ごとに取り組みの仕方が異なっていたのではないかと思います。	

委員	<p>委託している事業所には、新規で担当される方について計画の作成をお願いしていたのですが、昨年度は依頼を徹底できずにいたために作成者数が増えていない形になったと思っております。</p>
事務局	<p>包括支援センターから上がっておらず、包括支援センターの利用者自体は多いと思いますが、周知が徹底していなかったということですか。包括支援センターでは担当となる利用者は、要支援 1・要支援 2 の方であるため、計画作成の要件から外れた方になってしまうので、包括支援センターからはなかなか上がってこなかったのではないかと考えます。</p>
委員	<p>対象者数について、あやふやな数字に見えて、言い方は悪いですが本当の数字が不思議に思うところがある。実際どんなものでしょうか。</p>
事務局	<p>数字に関してですが、資料の裏面の方に未提出者の内訳を記載しております。未提出者に関して要介護認定者のところでは、嬉野市内の事業所を利用されている方々が 188 名、嬉野市外の居宅介護事業所を利用されている方が 77 名、あと病院に入院中という方が 39 名、居宅介護事業所のケアマネージャーがついていないなど、介護サービスをまだ利用されていない方が 14 名という形になっております。障害手帳保持者の方に関しては、事業所の利用ありの方が 15 名、病院に入院中の方が 9 名、サービス利用なしの方が 72 名という形になっております。こちらは障害グループと協議して、障がいの事業所を通じて作成を進めていけるような方向で検討をしています。</p> <p>介護支援事業者を利用されている方について各事業所の未提出者のリストを作成させていただいて、5 月 6 月に事業所に依頼をさせていただいております。嬉野市外の事業所に関しても、鹿島市の事業所 3 ヶ所と、武雄市の 1 事業所に協力を依頼している段階でして、作成を進めていくようにしております。入院中の方に関しては、施設である病院で対応できるということもあるため、この方々についてはこちらから働きかける状態ではなく、自宅に戻られてサービスを利用されるような形になれば事業所を通して作成の方を進めていきたいと思っています。</p> <p>地域包括の方で計画作成が上がってこないということについては、この制度の趣旨と、計画の作成について説明を再度してから、包括で作る必要があるものを作成するということを考えております。それ以外の方でサービス利用がない方については福祉課の方で、直接アプローチなどを行い制度の内容について説明を行い、理解を得た上で作成していただくことを考えています。</p> <p>年度末にも、情報提供についての同意や、個別計画の作成依頼を郵送していましたが、返信がないところもありますので、もう少しわかりやすい形式で、直接アプローチできるようにして接触をしていきたいと考えています。</p>

委員長	<p>資料2の表の方と裏面を併せてご説明をいただきました。</p> <p>数字についてはよろしいでしょうか？未作成者がこれだけいる中でどうやって未作成者を減らしていくのかという取り組みとして、市内事業者であったり市外事業者だったりに、新たに計画書を作成していくための業務委託に取り組むことによって、未作成者を少しでも減らしていくという説明だったと思っています。それと委員の方からも話があったように、包括支援センターから要支援の部分だから上がってこないのだろうという話でありましたけれども、各包括支援センターと今後協力をする中で、計画策定について取り組んでいくというような発言だったかと思っています。その件について皆様よろしいでしょうか？他にももう少しこういった取り組みがあるのではないだろうかとか、何かそういったアイデアとかございましたら、ご意見等頂戴いただければ助かりますが、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>要支援1・2の方が上がっていないので、それを米印か何かで注意点として書いておけば、不思議に思わないのではないかと。作成率を上げなければいけないのであれば、そのような感じで不要な方が上がってこないという記載にすれば、いいのではないかと思います。</p>
委員長	<p>今の意見について、次回はそういった整理をお願いできればと思います。今の説明の中で資料1の1番、避難行動要支援者数の上記以外で支援の必要を認めたものというところに反映をしていくと思います。そこら辺の整理につきましても、よろしく願いします。他に委員の皆様からございませんか。</p>
委員	<p>資料3の居宅介護事業所の数について市内7か所となっているが、実際の数が6ヶ所のような感じがどちらが正しいのか。</p>
事務局	<p>事業所の数についてですが、令和4年度に契約を結んだ事業所が6ヶ所となっております。あとの1ヶ所は事業所として休止中となっているため、契約を結んでおらず6ヶ所が正しい数字となります。訂正させていただきます。</p>
委員長	<p>他にご質問がなければ、次の議題に移りたいと思います。</p> <p>議題2の避難行動要支援者の避難の実行性の確保に向けた取り組みの実施について事務局より説明をお願いします</p>
事務局	<p>令和3年5月に災害対策基本法が改正され、避難行動支援に関する取組にも改定がありました。また、この改正により「個別計画書」の名称が「個別避難計画書」に変更になりました。主な改正内容は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 優先度の高い避難行動要支援者から個別避難計画書を作成する。</li> <li>② マイナンバーを活用した名簿及び個別避難計画の作成・更新</li> <li>③ 福祉専門職の参画となっています。</li> </ol> <p>嬉野市では先ほど何度か話にありました通り、市内の居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターに個別避難計画作成を業務委託して、福祉専門職の参画を進めさせていただいております。</p>

	<p>要介護認定の方では個別計画の作成率が 53%、障害手帳保持の方の作成率が 62%、全体の個別計画書の作成率が 62%となっています。昨年度の数値と比べて減少しているような状況にもなっていますので、避難計画の作成を進めていかなければいけない状態になっています。</p> <p>個別避難計画を策定する上で優先度についてですが、優先度の高いと思われる対象については、一人暮らしや高齢者のみの世帯の作成の優先度が高いのではないかとこのように考えております。</p> <p>要介護認定者では事業所をまだ利用されていない方が 14 名ですが、世帯状況の調査をしたところ一人暮らしの方が 7 名、高齢者の 2 人暮らし・高齢者同士の世帯の方が 3 名で、同居者が高齢者以外の方が 4 名という状況でした。障害者手帳保持者の中でサービス利用なしの世帯については、全体の 72 名の内、一人暮らしが 20 名、高齢者の 2 人暮らしの方が 4 名、高齢者以外と暮らす方が 17 名、その他 3 人以上の世帯の方が 31 名という内訳です。</p> <p>現在の取り組みについては、市内の事業所に関しては、未作成者がどの事業所を利用しているかを介護保険事務所などにも確認しながら調査しました。利用事業所がわかった分で事業所ごとのリストを作成し、担当している利用者であることを伝えて作成の方を改めて依頼をして進めている段階です。障害者手帳保持者の中でまだサービス利用がない方について、地域包括支援センターが関わっている方がいるため、包括支援センターの方から説明をして作成を進めていく形で、専門職の参画を含めて進めていきます。また、全くのサービス利用なしの方に関しては、昨年度末に情報提供の同意についてと計画作成についての依頼を郵送で送らせていただいておりますが、こちらの方も返信される方が少ない状態ではありました。改めて計画作成にあたって、資料 4 の同意と計画を記入する様式ではなく、新しくわかりやすい形で様式を作成して、再度郵送で送り、足がかりというところで進めていこうというふうに考えています。</p> <p>委員長 議題の 2 番について事務局の方より説明をいただきました。</p> <p>委員の皆様方から実効性の確保に向けた取り組み等について、もう少しこうした方がいいのではないかなど、何かお気づきの点等あれば、ご質問ご意見を頂戴したいと思います。</p> <p>委員 避難計画書は毎年 1 回出したら、その後何年と同じまなのか。</p> <p>事務局 個別避難計画書を一度出された後は、変更がなければそのまま、新たに提出の必要はないというふうに考えています。</p> <p>委員 去年の資料と照らし合わせて、数字に変化がないとなれば、去年含めて上がっている中で未提出者の掘り下げがないのではないかと。未提出者は計画書の中でどう書けばいいのか、誰に聞けばいいのかということもあるのではないかと。なにが理由で未提出なのか調べる必要があるのではないかと。</p>
--	--

事務局	<p>計画書の作り方というところで、書かないといけないところが多いところもあり、昨年度の様式では同意する・しないの欄が無く、同意しないから出さない、といった方がおられると考えています。</p>
委員	<p>名簿の対象となる人は、人の手を借りないと動けない状態の方もいて、なにかいろいろ届いたので、またさらに人に相談して、こういうのを出さなければならないと面倒なことばかりである。同意しないで出した場合は、どうして同意しないのですかという理由もわかるよう、理由として返信するのが面倒くさいとか、内訳がわかるような形式が必要ではないだろうか。そこら辺を含めて、わかりやすい形で、計画書を作成された方がいいのではないかなと思います。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。委員さんがおっしゃられるように、こちらの同意する同意しないという計画書のところに追記をしたのですが、何で同意されないかという原因について、書けるようになっておりません。わからないから書かないということではなく、知り合いや支援してくれる方がいるから、支援は不要ですということ、同意しない、支援は結構ですということ等も考えられます。どういった理由で同意しないかという、理由を書いてもらうようにした方がいいのかなと思います。</p>
委員長	<p>今の意見ですが、事務局の方で再度整理をしていただきたいと思います。他に委員さんから何かご意見はありますか。</p>
委員	<p>年度内で変更がなければ出さなくていいということでしたが、変更があるかないかに関わらず、出すのが本当じゃないかと思います。緊急の連絡先が変わったり、電話番号が変わったりとか、その関係も出てくるのではないかな。全く変わらないっていうのは何人いるのかも調査の上で出すべきものではないだろうか。その件数も作成率に反映しているのではないかなと思います。</p>
委員長	<p>今の意見に合わせて、もう一つ確認ですが、この資料4の様式で、同意しますという返事があった方には、もう依頼を出してないということなのか、回答をお願いしたい。</p>
事務局	<p>作成依頼については、同意するという方には、新たに計画の作成依頼を出しておらず、未提出者に関して郵送で計画提出を依頼しております。更新に関しても、内容に変更あるなしに関わらずに提出があるのですが、これまでに作成された方に関してはすでに計画があるので、未作成の方を重視して、新規の作成の取り組みの方を進めていく形になります。作成済みの方がある程度年月が経ってきたら、やはり変更というのが実際あると思いますので、見直しについて必ず必要になってくるとは思っております。手が行き届いてないところはあったところが今実際の現段階の状態にはなっており、今後の更新をどういうふうな形で行っていくのか、やり方を考えないといけないと思います。</p>
委員長	<p>事務局の方から、今のやり方についての説明だったと思いますが、ま</p>

委員	委員	<p>ずそれについて委員の皆様方からご意見あればお願いしたいと思いません。</p> <p>変更なければそのままいいということだったらいいですけども、変更なしで出してもらって、その年の日付を記入するという形で確認すれば大丈夫ではないか。いらないうってというのが一番未確認になる形だと思いますけれど、どうでしょうか？</p>
委員長	委員長	<p>今の内容について、対象者に変更がなくても、情報の確認を毎年取るべきものではないかという意見だと思うので、それに対して事務局としての意見、考え方を答えただければと思います。</p>
事務局	事務局	<p>今のところですが、この計画を作成する上で毎年更新をしなければならないとなっておらず、まずは名簿から計画を作っていくということで、今まで作成してない方たちをいかにして計画作成していくかというところに重点を置いているところです。</p> <p>実際、確かに1年で状況が変わったかの確認も必要だと思いますが、事務局も毎年すべての事業所に確認をお願いしますと依頼しても、事業所側でも、すぐ対応できるか難しいところがあります。何らかの変更があった場合には報告をお願いしますということは、言っていきたいと思います。現時点では、毎年全員を確認するところまでは難しいという考えです。</p>
委員長	委員長	<p>事務局からの返答では、なかなか毎年更新について、意味合い的には理解をするけれども、できれば未作成者の方へ力を入れていきたいという答弁だったとっております。確かに毎年更新というのは事務手続き的に厳しいのかなという気もします。先ほどから変更があったときは出していただきたいという発言ですが、変更の有無については事務局の方で把握できるということですか。</p>
事務局	事務局	<p>事務局の方で対象の方の変更があったかというところでは、直接わかるかは難しいですが、作成を委託している事業所のケアマネージャーなどは、1ヶ月に1回訪問などをされて、本人と話したりしますので、話をするときには本人の状態であったりを確認することができると考えております。変更があった場合はケアマネージャーの方から情報を上げていただいて、事務局の方で名簿の更新を進めていきたいと思っております。</p>
委員長	委員長	<p>ありがとうございます。変更点については、今説明いただいたような手続きで把握ができるということです。未提出者から掘り起こすというところに力を入れていきたいというような考え方ということで、この点については毎年やらなければ絶対こういったところが困るよということがもしあるのであれば、そこら辺については加えていかなければならないかなと思います。もしよろしければ、今のまましばらく様子を見ていただきたいというのが事務局の考えですけども委員の皆さんもいかがでしょう。</p>

委員	<p>そういうことになれば要支援者名簿は、変更になった分だけ支援者に渡されるのですか、今までもずっともらっていますよね。</p> <p>支援者として避難者の名簿を見ると、この人は変わったか変わっていないか前の台帳を見ながら確認とか、1回1回確認してあっているかということがあるからお願いしています。</p>
事務局	<p>支援者の方にお渡しする名簿に関しては毎年1回、情報の更新したものをお渡しして、情報が上がってない場合は、前年と同じものですが、まとめた形で全体の分をお渡ししています。</p>
委員長	<p>今の事務局の答えは、毎年更新内容についても名簿・計画に入れてお渡しをしていますという説明だったと思います。他に何か皆様からご意見等ございませんでしょうか。今の計画の取り扱いについては未提出者の掘り起こしに力を入れていただくということで進めていただければと思います。それでは議題の3番その他についてです。</p> <p>何か皆様方から全体的にご意見、また事務局から要望じゃないですけどもご提案等あれば良いと思います。</p> <p>よろしいでしょうか？それでは議事につきましては以上です。今後の進行につきましては事務局の方へお返しをしたいと思います。</p>
事務局	<p>はい、委員長ありがとうございました。</p> <p>今回の連絡会議では、委員の皆様からいろいろと貴重なご意見をいただき、名簿の登録から含めて、避難計画の作成を順次行っていきたいというところです。皆様の意見を参考にさせていただきながら、実効性のあるものとして、調整していきたいと思います。他のご意見も参考に今後名簿の作成を、より良い方向に繋げていきたいと思えます。それではお時間となりましたので本会議については終了させていただきます。どうも皆さんありがとうございました。</p>